



コミナティ®接種から3日以内の体調変化への対応

下記1~4の症状が強く相談があった場合、
下記の処方をご参考にしてご検討ください。

通常、接種翌日をもっとも症状や訴えが強く、3日以内に軽快・消失するとされています。

診療費用は、保険診療となります。

訴えの内容	西洋薬	有用と考えられる漢方薬，併用可です	
		最初の選択	次の選択
1 接種部位の痛み	カロナール錠 (500mg) 屯用で1日3回，3日分	治打撲一方 (89番) 1回1包，1日3回，3日分	五苓散 (17番)
2 発熱	非ステロイド性解熱鎮痛薬 でもOK	麻黄湯 (27番) 1回1包，1日3回，3日分	柴胡桂枝湯 (10番)
3 頭痛	接種前の服用は 推奨されていません	葛根湯 (1番) 1回1包，1日3回，3日分	五苓散 (17番)
4 倦怠感	-	補中益気湯 (41番) 1回1包，1日3回，3日分	-

提供：松江赤十字病院感染症科部 部長 成相昭吉 先生
(一部改変)